

NEXT EDGE EDGEなミカタ



認定NPO法人 EDGE

- 1999 10月 藤堂高直が英国でディスレクシアとわかる
- 2000 8月 NPO法人エッジ 発起人設立総会
- 2001 12月8日 第1回シンポジウム開催 欧米に学ぶ LD/ディスレクシア児への対応
- 2002 1月1日 メルマガ0号 (以降月1〜2回発行) 5月5日 ニュースレター1号発行 6月 IDA参加 7月7日 啓発シンポジウム開催 ディスレクシア(LD)・ADHDへの理解と支援 ～ほくたちからのメッセージ～ エッジ、えじそんくらぶ共催 8月15日 英国研修 9月20日 イアン・スマイズ博士招聘 「日本のアセスメントを考えるシンポジウム」開催
- 2003 5月31日 LD/DX入門講座スタート 9月14日 啓発「愛をはこぶ人」キャンペーン (マッケンジー・ソープ絵画展他、現在に至る) 11月9日 英国視察旅行 (国際交流基金事業) 相談窓口開設 カウンセリング
- 2004 7月 東京都港区と協働開始、特別支援教育 10月 「みるみるわかる英語塾」開始 (現在K&Tクラブ) 10月 米国訪問 International Dyslexia Association In Philadelphia
- 2005 3月 英国視察旅行*9 7月 英国・スウェーデン視察旅行*8 8月 学習支援員養成講座開始 (以降年1〜2回) 8月9日 当事者の会(DX会)発足 10月31日 特別支援教育個別支援室オープン*6
- 2006 7月 タッチタイピング講座開設 (類似講座多数開催) 10月 「特別支援教育・個別支援室」開設*6 11月8日・20日 International Dyslexia Association大会参加
- 2007 4月 文部科学省委嘱事業 「学習支援員制度と効果実践研究」1年目 5月 DX塾開始

あいさつ

20年前、日本ではほとんどだれもディスレクシアという言葉を知りませんでした。当時英語圏ではすでに法律もできて、教育の中で位置づけられ、対応が進んでいました。留学した長男からの「僕はディスレクシアとわかってホッとした。自分はラッキーだけれど、それではいけない、日本人たちのために何かをして」という依頼を受けて、NPO EDGEが生まれました。それ以来、発達障害にかかわる団体とネットワークを組み、議員連盟を作り、各種法律を整備し、政策・施策を提案してまいりました。知っていただく「啓発」、本人・保護者のエンパワメントを含む「支援」、その「支援」ができる人材育成、そしてその関わる方の「ネットワーク」を活動の柱としてきました。ここに、その軌跡を記します。まだまだいっぱいやったことや助けていただいたことがあります。紙面に掲載しきれませんでした。NEXT EDGE「EDGEなミカタ」ではロールモデルとしてこの20年間で育ったディスレクシアの若者たちに啓発の役割を担ってもらい、次世代の子どもたちにエールを送り続けます。

会長 藤堂栄子

公式サイト

公式サイト

寄付サイト

寄付サイト

発行: 2022・10・22 認定NPO法人エッジ

冊子のデザイン 藤堂高直 イラスト 村松洋一

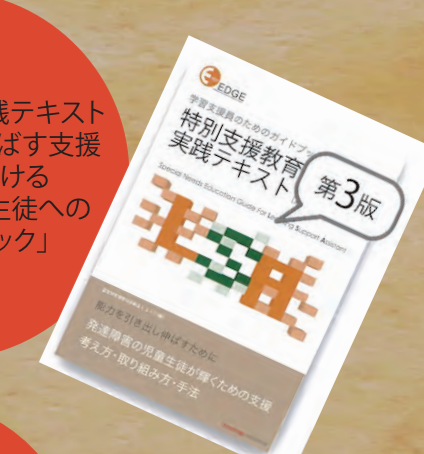
NEXT EDGE

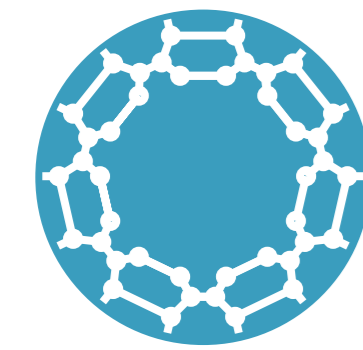
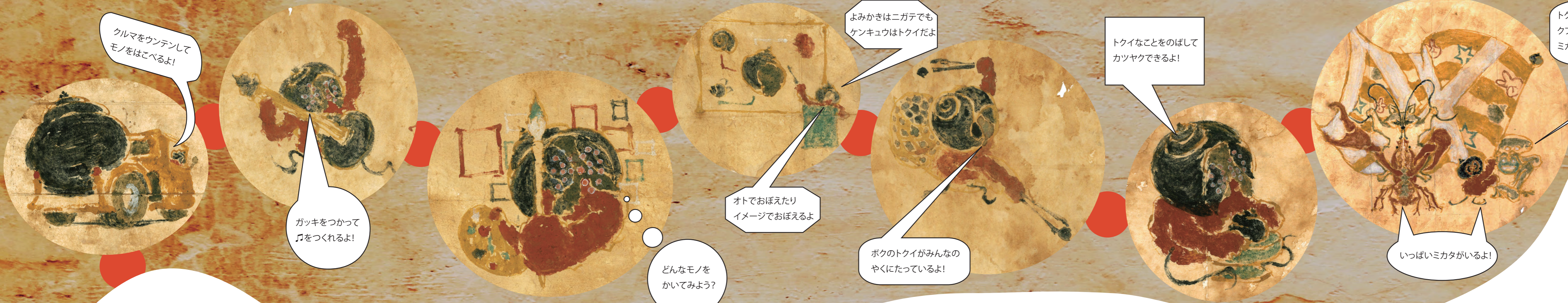


- 色の説明
- 年表
 - 受賞
 - 出版
 - ネットワーク
 - 法律
 - 組織

注釈
 *1 日本財団
 *2 福祉医療機構
 *3 国際交流基金
 *4 損保ジャパン
 *5 東京都保健福祉財団
 *6 東京都港区と協働
 *7 文部科学省委託事業
 *8 グレイトブリテン・ササカワ財団・スキャンディナビア・ササカワ財団
 *9 大和日英基金

- 2008 4月 DX会キッズ&ティーンズクラブ開始 (以降、不定期にWSを開催) 7月 シンガポールディスレクシア協会訪問
- 2009 4月 ディスレクシアの就労支援事業*2開始 6月26日〜 LSAリーダー研修*1 川越・宮崎・明石・名古屋で講演
- 2010 10月 「学習支援員のいる教室 通常の学級で ナチュラルサポートを」出版
- 2011 3月4日 EDGE10周年記念パーティー 英国大使館ニューホールにて 6月 英国ディスレクシア協会(BDA)でポスター発表 8月 民間LSA資格認定講座*1 9月17日 日本LD学会第20回大会 大会企画シンポジウム 「成人した発達障害の現状」
- 2012 4月 「DX型 ディスレクシアな僕の人生」 藤堂高直・著 出版記念講演 8月 フィンランド・イギリス研修 「ディスレクシアの就労支援を学ぶ」*2
- 2013 3月5日 シンガポール、インドネシア訪問 ディスレクシア支援について視察 8月20日〜 K&Tサバイバル術 「サバイバルの達人たちから盗め」 「効率よく学ぼう」 「世界にはばたけ」
- 2014 10月 ハワイディスレクシア視察 音声教材BEAM提供開始*6
- 2015 8月 イギリス ディスレクシア視察旅行
- 2016 6月 ディスレクシアの才能展 8月〜 ジョリーフォニックス英語講座 (子ども&成人) 9月17日 教科書バリアフリー法 施行 4月 障害者差別禁止法 施行
- 2017 4月25日〜30日 「マッケンジー・ソープと現代アーティストによる チャリティー絵画展」 「ディスレクシアの才能展」 10月21日〜22日
- 2018 3月16日 「子どもの味方の「教え方」～気づいてほしい読み書きの困難～」発行 12月9日 APDF 2018 「みんなの個性が活きる社会を」*1*3
- 2019 8月6日 柳家花緑さん講演会
- 2020 6月6日 APDF2020 スピンオフイベント Youth in Asia (アジアの若者たち)*3
- 2021 10月2日 エッジ20周年記念イベント 10月9日 「ディスレクシアだから大丈夫! 日本語版出版記念」 10月 西嶋豊彦基金スタート 「Flower Ball」シリーズ 「読み書き困難指導・支援講座」リニューアル*1
- 2022 5月22日 NEXT EDGE DX会メンバー講演会+シンポジウム 10月 記念絵画展 多才な男たち展 ディスレクシアという才能 記念シンポジウム 記念パーティー

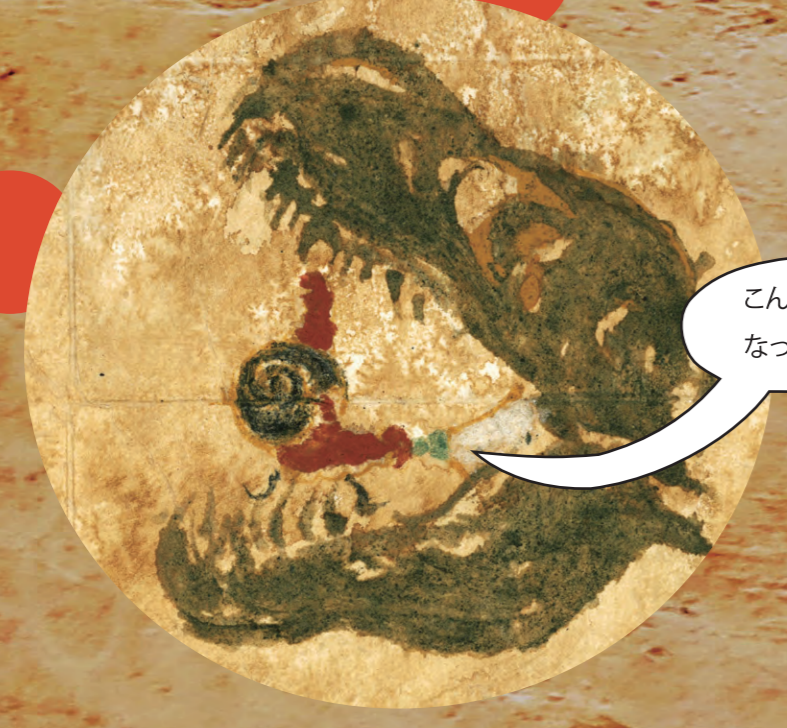




ネットワーク
つながろう



ワタシはよみかきがトクイです
でも、モノがつくれません
いっしょにキョウリョクしましょう!



こんなコウゾウに
なっているんだ!



いろいろなクフウがあるんだ!



ボクのトクイとニガテが
わかってきたよ



こんなすばらしい
モノがあるんだ!



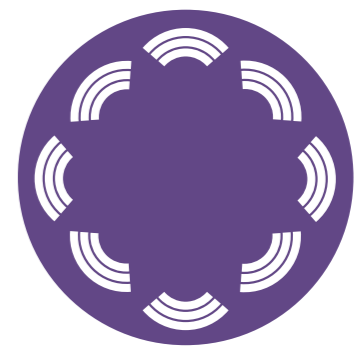
デバイスをつかってみたよ!
これだとケッカがだせそうだ

いろいろなミカタがあるんだ!

NEXT EDGE

EDGEなミカタ

ディスレクシア(読み書きの困難)な人たちは
EDGE(エッジが効いている、先端)な特性を持っています
同時に対応を間違えるとEDGE(崖つがち)に追いやられてしまいます
本人、保護者、支援者、教育関係者そして社会のミカタ(見方)を変えて
ミカタ(味方)を増やすために社会の啓発、本人・保護者のエンパワメント、支援者の人材育成、そして広がり、つながるネットワークに力を入れています



啓発
見方を変えよう



いっぱいミカタがいるよ!

トクイをのぼして
クフウをみつめて
ミカタをかえるとかつやくできるよ!

トクイなことをのぼして
かつやくできるよ!

よみかきはニガテでも
ケンキュウはトクイだよ

オトでおぼえたり
イメージでおぼえるよ

ボクのトクイがみんなの
やくにたっているよ!

どんなモノを
かいてみよう?

ガッキをつかって
♪をつくれるよ!

クルマをウンテンして
モノをはこべるよ!

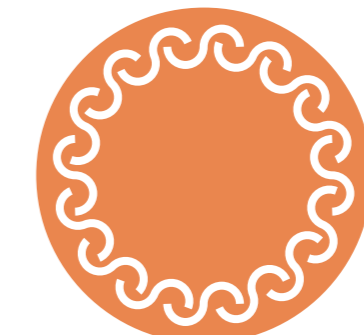


ドリョクをしてもケッカがでない
どうすればよいのかなあ?

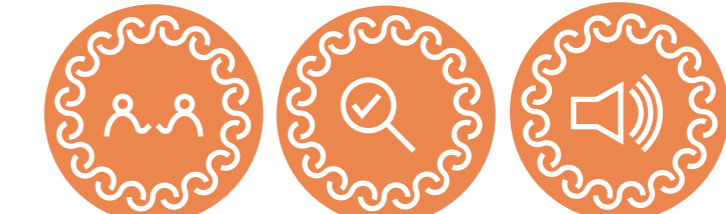
ボクのトクイはナニだろう?

ボクはディスレクシア
なのかな?

こんなに
たくさん
よめないよお



エンパワメント
エッジを活かす



仲間であつこう 相談・アセスメント 学習法



人材育成
エッジの味方になろう



支援者育成 指導法